

訪問リハビリテーションの 紹介

はじめに

- ・訪問リハビリテーションとは・・・
- ・訪問セラピストの専門性・・・
- ・訪問セラピストに必要なスキルとは・・・
- ・事例紹介・・・

訪問リハビリテーションの定義

「訪問リハビリテーション」とは、居宅要介護者（主治の医師がその治療の必要の程度につき厚生労働省令で定める基準に適合していると認めたものに限る。）について、その者の居宅において、その心身の機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために行われる理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションをいう

（介護保険法 第8条 第5項）

訪問リハビリテーションとは・・・

一般的に

PT・OT・STが利用者の自宅に訪問して各種
専門サービスを提供すること

利用する制度により名称が違う

医療保険

介護保険

制度下での名称～医療保険～

病院・診療所からの訪問・・・

「在宅訪問リハビリテーション指導管理」

訪問看護ステーションからの訪問・・・

「PT・OT・STによる訪問看護」

高齢要介護者における医療・介護サービスの提供

介護保険優先  介護保険での訪問の方が多い

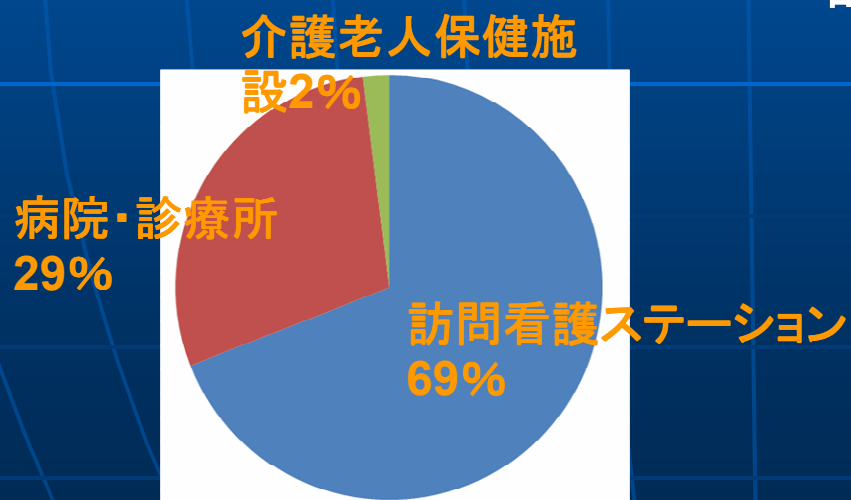
制度下での名称～介護保険～

病院・診療所・介護老人保健施設からの訪問・・・

「訪問リハビリテーション」

訪問看護ステーションからの訪問・・・

「訪問看護7」



介護保険におけるセラピストの訪問実績

介護給付費実態調査
〈2005年12月審査分〉

当ステーションの訪問例

定期訪問(基本的には週1回、30分以上60分未満)

- ・理学療法、作業療法などリハビリテーション
- ・手すり、入浴物品など福祉用具の導入を検討
- ・家族や他サービスへの介護指導 etc...

訪問看護師との同行訪問(リハビリメニューの作成)

- ・訪問看護師がリハビリを行っている場合

他事業所から評価の依頼

- ・ADL等の生活状況の評価と今後の方向性

セラピストの専門性

身体機能や周囲の環境の評価

- ・動作能力の見極め 潜在能力の発見
- ・将来的な在宅生活の予測
- ・環境調整

いわゆる“機能訓練”

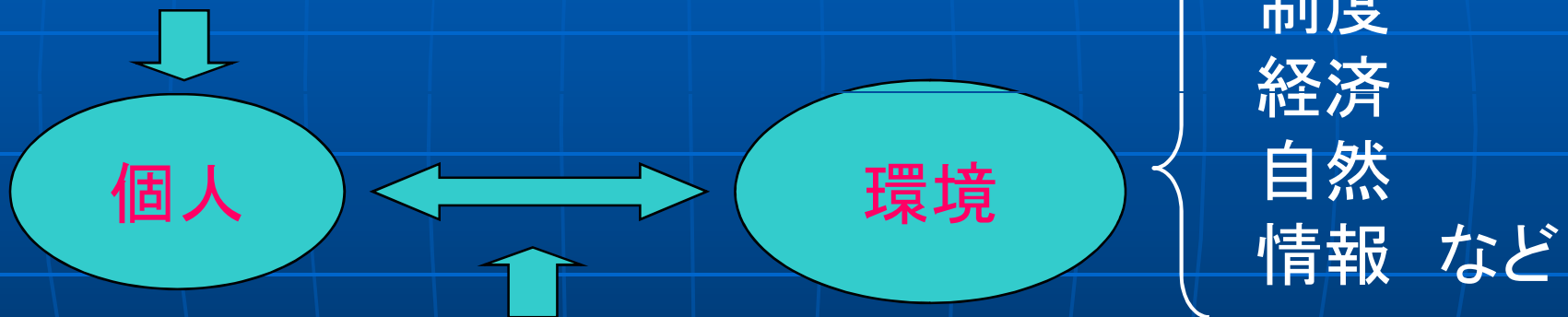
- ・早期に自宅退院となる利用者の増加
- ~~・在宅維持期~~



機能的問題点の改善を目標としたプログラム

訪問セラピストに必要なスキル

医学モデルによる治療的アプローチ
セラピスト＝治療者



生活モデルによる適応的アプローチ
セラピスト＝コーディネータ

(初めての訪問リハビリテーション; 吉良健司編より)

おわりに

- ・他職種、他サービスとの連携
- ・他職種に理解してもらう
- ・セラピストの専門性の追求
- ・“生活”を支援する